



鹿児島大学病院広報誌

だより

鹿児島大学医学部・歯学部附属病院広報委員会広報誌編集部

創刊号

2006.4



〈目次〉

⇒ 病院長あいさつ

皆様に愛され、親しまれる病院を目指して

⇒ 診療案内

【診療科・部門紹介】

≫ 外来化学療法室開設のご案内

≫ 「白い歯外来」をご存知ですか？

- 離島・地域医療連携部
- 薬の服用時間について
- 診療費が変わります
- 交通案内

病院の理念と基本方針

理念

鹿児島大学病院は、常に患者さん本位の原点に立ち、地域社会の中核医療機関として質の高い医療を提供し、高度医療機関としての役割を果たすとともに、医学・歯学の教育と研究の充実を図り、21世紀に輝くヒューマントータルケア病院の構築を目指し、もって医学・歯学の発展に貢献します。

基本方針

1. 患者さんの権利を尊重し、診療案内を理解して安心と納得のいく医療に心掛けます。
2. 質の高い医療、先進的医療の充実を図り、地域の中核的医療機関として地域に貢献します。
3. 教育・研修病院として、地域の医療機関との連携を図り、人間性豊かな使命感にあふれる医師、歯科医師を育成します。
4. 診療を通じてわが国の医学・歯学の研究を推進し、医学・歯学及び医療の国際貢献を目指します。
5. 安全で効率の高い病院運営体制を確立します。

皆様に愛され、親しまれる病院を目指して

鹿児島大学病院長 高松 英夫



鹿児島大学病院の広報誌の発行にあたり、ごあいさつを申し上げます。

本院の理念は、①常に患者様本位の原点に立つこと、②地域社会の中核医療機関として質の高い医療を提供すること、③高度医療機関としての役割を果たすこと、④医学・歯学の教育と研究の充実を図ること、これらを達成することで⑤21世紀に輝くヒューマンータルケア病院の構築を目指し、さらに⑥医学・歯学の発展に貢献することにあります。各診療センター・中央診療部ではこの理念を実現すべく日々努力をしております。しかし、不十分な情報発信では、院内で私どもが一所懸命努力していることも患者様はじめ県民の皆様にご理解いただけません。今後はこの広報誌を活用して、各診療センター・中央診療部の診療内容、学生教育・卒後教育、生涯教育、研究成果などを皆様にお伝えしてゆきたいと考えております。桜ヶ丘の上にそびえ立つ遠い病院ではなく、皆様に愛され親しまれる鹿児島大学病院を目指してゆきたいと思っております。

平成15年10月に医学部附属病院と歯学部附属病院を統合し、患者サービスの向上と効率的な運営を目的として、現在の鹿児島大学医学部・歯学部附属病院が生まれました。歯科治療を受けている患者さんが心臓疾患の管理を必要とする場合や、医科の手術を受けなければいけない患者様が虫歯などを合併している場合など、従来は別々の病院として対応してきました。しかし、統合することにより協力しながら治療を勧めていくことができます。さらに展開できれば、双方の必要な治療を優先させることで合併症を減らすこともでき、医療サービスの向上につながると考えております。現在の大学病院には桜ヶ丘地区の725床と霧島リハビリテーションセンターの50床の計775床があり、17の診療センターと27の中央診療部門があります。そして医師・歯科医師は567名(大学院医歯学総合研究科所属134名を含む)、看護部525名、薬剤部40名、臨床技術部109名(この中には検査技師、放射線技師、理学療法士、作業療法士、臨床工学技士、歯科技工士、歯科衛生士などが含まれます)、事務部134名、計1,375名が大学病院で働いております。今後はこの広報誌を活用して、日頃の私どもの業務・活動を皆様にご紹介できたいと思っております。

また、大学病院は高度な医療を提供するだけでなく、それぞれの分野で将来の医療を担う医療者の養成も重要な使命です。この病院では外来、病棟で、学生そして初期研修の医師、歯科医師が学習、実習、研修を行っております。近年、医療者の能力を問われることが多くなっておりますが、どんな名医も最初から名医ではありません。優れた医療者の養成のために皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

この広報誌を単に病院からの一方向の情報発信とするのではなく、患者様、県民の皆様からの声も反映できる双方向情報交換の場としたいと考えております。鹿児島大学病院へのご支援・ご理解をよろしくごお願い申し上げます。

鹿児島大学病院 診療案内

● 初診・再診 ● 初診 ○ 再診 — 休診 ● 指定来院

| 〈医科診療部門科名〉 | 階 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 |
|---------------------------------|----|----------|------------------|-----------|------------------|-----------|
| 心臓血管内科 | 2F | ● | ● | ○ | ● | ● |
| 心臓血管外科 | 3F | ○ 予約制 | ● | ○ 予約制 | ● | ○ 予約制 |
| 消化器内科 | 2F | ● | ○ 検査のみ | ○ 検査のみ | ● | ○ 検査のみ |
| 消化器外科(I) | 3F | ● | — | ○ | — | — |
| 消化器外科(II) | 3F | — | ● | — | ● | — |
| 神経内科 | 2F | ○ | ○ | ● | ○ | ● |
| 脳神経外科 | 3F | — | ● | — | ● | ● |
| 呼吸器内科 | 2F | ● | ● | ● | ● | ● |
| 呼吸器外科(I) | 3F | ● | — | ○ | — | — |
| 呼吸器外科(II) | 3F | — | ● | — | ● | — |
| 心身医療科 | 3F | ○ 午前 | ● | ○ 午後 | ● | ○ 午前 |
| 腎臓内科 | 2F | ● | — | ○ | ● | ○ |
| 泌尿器科 | 3F | ● | ○ | — | ○ | ● |
| 血液・膠原病内科 | 2F | ● | ● | ● | ● | ● |
| 糖尿病・内分泌内科 | 2F | ● | ● | ● | ● | ● |
| 乳腺・内分泌外科 | 3F | ● | ● | ● | — | — |
| 神経科精神科 | 3F | ● | — | ● | ● | ● |
| 小児科 | 2F | ● | ● | ● | ● | ● |
| 小児外科 | 3F | — | ● | ○ 午前 | ● | — |
| 産科、婦人科 | 3F | ○ 午前 | ● 婦人科のみ 午後 | ○ 午前 | ● 婦人科のみ 午後 | ○ 午前 |
| 整形外科・リウマチ外科 | 2F | ● 午前 | ○ 午後 | ● 午前 | — | ● 午前 |
| 皮膚科 | 3F | ● | ● | — | ● | ● |
| 眼科 | 2F | ● | — | ● | — | — |
| 耳鼻咽喉科・頭頸部外科 | 3F | ● | — | ● | — | ● |
| 放射線科 | 2F | ● | ● | ● | ● | ● |
| 麻酔科 | 3F | ● | ● | — | ● | ● |
| リハビリテーション科 (霧島リハビリテーションセンター) | 1F | ● | — | ● | — | ● |

| 〈歯科診療部門名〉 | 階 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 |
|-----------|----|---------------|---|---|---|---------------|
| 口腔保健科 | 3F | ● | ● | ● | ● | ● |
| 矯正歯科 | 3F | ● | ● | ● | ● | ● |
| 小児歯科 | 3F | ● | ● | ● | ● | ● |
| 保存科 | 2F | ● | ● | ● | ● | ● |
| 歯周病科 | 2F | ● | ● | ● | ● | ● |
| 冠・ブリッジ科 | 2F | 初診は奇数日、再診は月～金 | | | | |
| 義歯補綴科 | 2F | 初診は偶数日、再診は月～金 | | | | |
| 口腔外科 | 3F | ● | ○ | ○ | ● | ○ 2・4週のみ |
| 口腔顎顔面外科 | 3F | ○ | ● | ● | ○ | ○ 1・3・5週のみ |
| 顎顔面放射線科 | 1F | ● | ● | ● | ● | ● |
| 歯科麻酔科 | 3F | ● | ● | ● | ● | ● |
| 全身管理歯科治療部 | 2F | ○ | ● | ○ | ● | ○ |
| 歯科総合診療部 | 2F | ● | ● | ● | ● | ● |

▶ 紹介状について

本院は、高度の医療を提供する「特定機能病院」となっております。本院を初めて受診される際は、他の医療機関からの紹介状をご持参されるようお願いいたします。紹介状のない方は、3,150円(特定療養費)を自己負担していただくことになりますので、ご了承ください。

▶ 予約診療制について

再診は予約診療制を実施しておりますので、当日の診療が終わりましたら、診療部門科で次回の診察を受けられる日時を予約してください。(予約なしでも受診できますが、待ち時間が長くなります。)



医科診療棟

「女性専用外来診察」は完全予約制になっております。

連絡先

TEL(女性専用外来) 099-275-5970(8:00~17:00)

【受付時間】8:30~11:00

【診療時間】8:30~17:00

【休診日】土曜日・日曜日・祝祭日・年末年始(12月29日~1月3日)

※診療部門科の都合により、診療日が変更になることもあります。



歯科診療棟

歯科の再診はすべて予約制です。

【受付時間】(初診)8:30~16:00

※口腔外科・口腔顎顔面外科は12:00まで

(再診)8:30~17:30

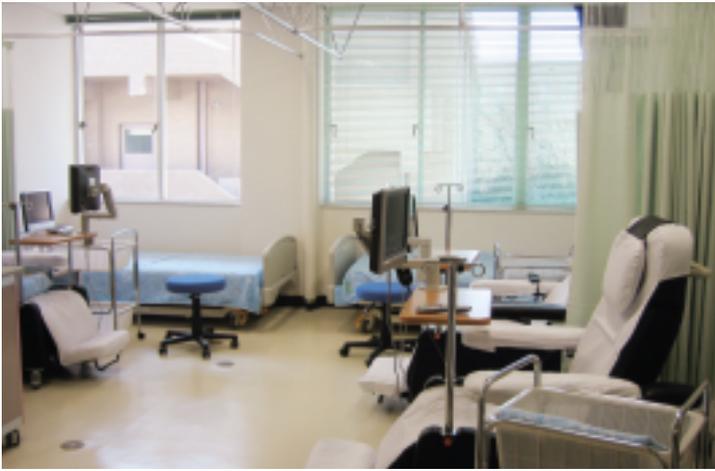
※歯科の再診はすべて予約制

【診療時間】9:00~18:30

【休診日】土曜日・日曜日・祝祭日・年末年始(12月29日~1月3日)

※診療部門科の都合により、診療日が変更になることもあります。

外来化学療法室開設のご案内



鹿児島大学病院では、通院でより快適に、安全に抗がん剤治療が受けられるよう外来化学療法室(TEL 099-275-5694)を平成18年4月に開設しました。抗がん剤による化学療法は、その使用法や副作用の管理が難しいため入院治療が主でした。しかし、最近では新しい有効な抗がん剤の開発や副作用対策の進歩により、安心して外来で化学療法が受けられるようになりました。外来で行うことで患者様が仕事や家事をしながら治療が継続でき、経済面の負担

を少なくし、安心して治療を受けていただけます。

BGMが流れる治療室にはベッド2床、リクライニングチェア3床が設置しており、テレビ・DVD鑑賞、読書や飲食もできるなど、治療の間、少しでも快適に時間が過ごせるように配慮されています。また、専任看護師が常勤し、患者様の治療に関する相談にも応じております。専任薬剤師による無菌調剤も行います。

患者様には利用に際して若干の負担金が発生しますが、“ぜひここで治療を受けたい”という治療室にしていきたいと思っております。



外来化学療法室副室長 柳 正和

「白い歯外来」をご存知ですか？

鹿児島大学医学部・歯学部附属病院(成人系歯科センター)保存科では虫歯の治療、歯の神経の治療を中心に診療を行っていますが、その他に専門外来として「白い歯外来」を設けています。

これは一般的には「ホワイトニング」と呼ばれ、患者さんの「歯をもっと白くしたい」という希望に対して、漂白処置やコーティング、白い詰め物を行います。場合によっては自費診療になり、白くなる程度も患者さんによってさまざまですが、写真のように漂白前(左側)と漂白後(右側)では白さが増して患者さんにも喜んでもらえる場合が多いです。意外なことに、漂白処置を行った患者さんの2割程度は年輩の男性で、男性でも白い歯にはあこがれるようです。

漂白処置は1週間ほどの間隔で約6回程度行います。コーティングは1回の処置で終わりますが、爪のマニキュアと同じようにはがれてきますので、1~2カ月ほどでまたコーティングを行います。興味がお有りでしたら、ぜひ保存科(TEL 099-275-6590)までお問い合わせ下さい。



漂白前

漂白後

患者様とご家族をサポートする 離島・地域医療連携部

離島・地域医療連携部は、患者様に対する次のような活動を行っています。

▶ 患者様とご家族が安心して病気を治せるようにお手伝いします。



- 入院費が高くなりそうだけどどんな助成制度が受けられるの？
- 障害者手帳の交付を受けたいけどどうしたらいいの？
- 障害者手帳を持っているとどんな制度が受けられるの？
- 寝たきりの高齢者が自宅に退院したらどんなサービスが受けられるの？
- 介護保険のサービスを受けるにはどうしたらいいの？
- 訪問看護を受けるにはどうしたらいいの？

…など、医療・福祉に関するご相談に応じています。

【離島・地域医療連携部】

【場 所】2階総合受付横

【受付時間】月～金(8:30～17:00)

【電 話】099-275-6862(ソーシャルワーカー)
099-275-5970(看護師)

※ご相談は無料です。 ※ご相談の内容についての秘密は厳守します。
※すぐにお答えできないときも2、3日中にはお答えします。

▶ 地域の医療機関から紹介された患者様の受付のお手伝いをします。

ファックスによる事前受付で初診時の待ち時間が短くなります。

▶ ソーシャルワーカー・看護師を中心に大学病院から地域の医療機関への転院、退院後の生活について、さまざまにご相談に応じます。

! 薬剤部から ワンポイント・アドバイス 薬の服用時間について

病院や薬局でもらった薬の服用時間について疑問に思ったことはありませんか？ 「『食間』っていつ？」、「『食直前』と『食前』ってどう違うの？」とお感じになる患者さんは多いと思います。

実際、服用時間を守らないと薬の効果が弱くなったり、副作用が出たりすることがあります。そこで、薬の服用時間について紹介いたします。

「食前」とは食事の約30分前に服用することで、食欲増進剤や吐き気止めなどがあります。「食直前」とは食事をとる直前に服用することで、糖の吸収を抑える薬などがあります。「食直後」とは食事を終えたらすぐに服用することで、胃の中に食べ物があった方が良く吸収される薬などが該当します。「食後」は食後30分以内に服用することで、ほとんどの薬がここにあたります。胃の中に食べ物があると、胃粘膜への刺激が少なくなり、胃障害を防ぐことができます。

「食間」とは食後約2時間後に服用することで、空腹時にあたります。胃の中に食べ物がない方が良く吸収される薬や胃粘膜保護剤などが該当します。「頓服(とんぷく)」とは医師の指示により必要なときに、例えば熱がでたときや痛いときなどに服用することです。

薬と一緒に飲む水の量が少ないと、薬が食道に止まって食道の粘膜を荒らし食道炎を起こしたり、かいようをつくったりすることがありますので、薬を飲むときはコップ1杯の水が湯冷ましで飲みましょう。服用時間をきちんと守り、薬の適正使用につとめましょう。



診療費が変わります

平成18年4月、診療報酬が改定されました。

在宅医療、小児入院医療、精神医療、食事療養費、リハビリテーション等の見直しの他、歯科診療報酬、調剤報酬など、ここに述べた項目以外にも大幅な改定がありました。

ほんの一例ですが、初診料・再診料は下記のように見直されました。

- ▶ 初診料 病院の場合 2,550円→2,700円
- ▶ 再診料(外来診療料) 病院の場合 720円→700円

患者様にとりまして、負担分が減少する項目、増える項目があります。

改定後、しばらくの間、窓口での事務処理に時間がかかることも予想されますので、誠に恐れ入りますがご理解とご協力の程よろしくお願いいたします。

診療費についてのお問い合わせは 医務課医療サービス係(医科) TEL 099-275-5143
医務課保険係(歯科) TEL 099-275-6060

病院所在地



※指宿スカイラインで、指宿方面からお越しの方は、山田I.C.では出られませんので、中山I.C.で出てください。

※診療のため来院された方は、入構する際受け取った「駐車カード」を持参し、駐車料無料取扱いカウンター(2階)で手続きすると無料になります。時間外・休日は、1階防災センターで手続きしてください。なお、歯科部門は会計窓口(1階)にお出ください。

交通機関

JR 指宿枕崎線「宇宿駅」下車1.2km(徒歩約15分、バス「宇宿小前」乗車約5分)

市電 谷山線「脇田」電停下車1.3km(徒歩約15分、バス「宇宿小前」乗車約5分)

バス 鹿児島市営:大学病院経由桜ヶ丘線(18番)

▶朝夕の桜ヶ丘団地～市役所前の直行便
市役所前～鹿児島中央駅～新屋敷～郡元～脇田電停前～大学病院前～歯学部病院前～桜ヶ丘団地

▶脇田電停前～桜ヶ丘団地間の循環バス(シャトルバス)
脇田電停～大学病院前～歯学部病院前～桜ヶ丘県営住宅前～桜ヶ丘中央公園前～桜ヶ丘小前
※鹿児島中央駅、市役所方面は市電へ乗り換え

鹿児島交通:大学病院線(14番)

山形屋～鹿児島中央駅～中洲通～荒田八幡～郡元～脇田～大学病院

鹿児島交通:鴨池港～桜ヶ丘線

鴨池港～南小前～脇田～大学病院～歯学部病院前～桜ヶ丘

鹿児島交通:北埠頭～(広木経由)～魚見原線(18番線)

北埠頭～鹿児島駅～金生町～鹿児島中央駅～田上～広木住宅～桜ヶ丘南～(歯学部病院前～鹿大病院～)魚見原

※16:10北埠頭発以降の時刻の便は大学病院を通りません。

広報誌編集部会 からのお知らせ

鹿児島大学病院の診療内容、病気の一般知識など知っておきたいことがありましたら、お知らせください。また、「桜だより」への患者様、県民の皆様からのご意見・ご感想をお待ちしております。

鹿児島大学病院広報誌 **桜だより**〈創刊号〉

2006(平成18)年4月発行

発行/鹿児島大学医学部・歯学部附属病院広報委員会広報誌編集部会

〒890-8520 鹿児島市桜ヶ丘8丁目35番1号 TEL 099-275-6692

【鹿児島大学病院ホームページアドレス】 <http://www.kufm.kagoshima-u.ac.jp/~hosp/t-page/>